



岡山市広報連絡資料



令和8年2月2日

海ごみ問題を学び、一緒に考える 「SDGs海川フォーラム2026」を開催します

海ごみの多くは私たちが生活する陸のごみが河川を通じて海に流れ出たものといわれており、私たちも無関係ではありません。美しい海を次世代に残すため、話題提供やポスターセッションを通して学び、私たちにできることを一緒に考えることをできるフォーラムを開催します。

1 日 時

令和8年2月7日(土)13時～16時30分

2 場 所

岡山国際交流センター 2階 国際会議場(北区奉還町二丁目)

3 内 容

岡山地域で海ごみ問題解決のために活動する学校・企業・地域団体のポスターセッションや参加者同士で学び合うワークショップを通じて、海ごみ問題について理解を深めることができます。

【プログラム】

■ポスターセッション(約60分)

<出展団体>※五十音順

アサヒ化工株式会社／NPO法人グリーンパートナーおかやま／岡山市環境事業課／岡山市立光南台公民館／岡山市立操南中学校／株式会社山陽新聞社／公益財団法人水島地域環境再生財団(みずしま財団)／小中学生環境活動家 Crew／桃環プロジェクト

■話題提供「伝えたい岡山の島と海の自然」(20分)

<登壇者>山陽新聞社編集委員室委員 久万真毅(<まんまさき>) 氏

■海川川柳紹介・表彰

「守ろう！海・川」をテーマに募集した川柳の作品紹介と最優秀作品の表彰を行います。

■ワークショップ(約90分)

海ごみをテーマにした意見交換を行います。

<進行>岡山ESD推進協議会 SDGs守ろう海川専門部会 部会長 中平徹也 氏

【総合司会】

フリーアナウンサー 石田好伸 氏



4 定員

70名

5 その他

会場には、岡山市と連携して海洋保全に取り組む自治体の清掃活動等を紹介するパネルの展示を行っています。(岡山連携中枢都市圏事業 瀬戸内の海洋保全)

【問い合わせ先】

岡山市 SDGs・ESD推進課 蝶田・若林 直通086-803-1354 内線3762

SDGs海川 フォーラム2026

持続可能な社会に向けて

美しい瀬戸内海を次世代に残したい。
そのために何ができるか一緒に考えよう！

2026

2/7 土

13:00~16:30

定員

70名

参加費

無料

会場

岡山国際交流センター 2階 国際会議場

(岡山市北区奉還町二丁目2番1号)

プログラム

連携市町と協働で
海ごみ削減に取り組んでいます



14 海の豊かさを
守ろう



岡山連携中枢都市圏

総合司会



フリーアナウンサー
石田 好伸 氏

広島県尾道市因島の折古浜で生まれ育ち、海への思いはひとしお。RSK山陽放送アナウンサーとして43年間勤務。夕方のRSKテレビニュースを25年間担当。現在はフリーアナウンサーとしてTV番組やイベントの司会・ナレーションなどで活躍中。

お申込み

下記二次元コードまたは
URLからお申込みください
(2/4(水)〆切)



<https://x.gd/cYIvF>

【出展団体】

【スピーカー】

【ファシリテーター】

1 ポスターセッション (60分程度) 出展団体が海ごみ問題解決の取組を紹介します。

アサヒ化工株式会社 / NPO法人グリーンパートナーおかやま
岡山市環境事業課 / 岡山市立光南台公民館 / 岡山市立操南中学校
株式会社山陽新聞社 / 公益財団法人水島地域環境再生財団(みずしま財団)
小中学生環境活動家 Crew / 桃環プロジェクト (五十音順)



2 話題提供『伝えたい岡山の島と海の自然』(20分)

山陽新聞社編集委員室委員 久万真毅 (くまんまさき) 氏

2002年入社。玉野、津山支社、経済部、総社支局などを経て22年から現職。昨年10月からシーカヤックで岡山・香川の島を回り自然や歴史、人の営みを紹介する連載「島を渡る瀬戸内シーカヤック紀行」を執筆中。

3

海川川柳紹介・表彰 「守ろう！海・川」をテーマに募集した川柳の紹介と表彰

4

ワークショップ 海ごみ問題について参加者で意見交換 (90分)

岡山ESD推進協議会 SDGs守ろう海川専門部会
部会長 中平徹也 氏

環境カウンセラー（事業部門・市民部門）環境についてわかりやすく伝える専門家。環境問題を「自分ごと」として「気づき」「行動する」ための環境学習を実施。エコのメガネをかけて世界を旅することが大好き。



お問い合わせ

岡山ESD推進協議会事務局(岡山市SDGs・ESD推進課内)

TEL:086-803-1354 E-mail:esd@city.okayama.jp

主催 岡山市、岡山ESD推進協議会 | 後援 環境省中国四国地方環境事務所